

2019年8月25日

【談話】埼玉県知事選挙結果を受けて

国民民主党代表 玉木雄一郎

本日、埼玉県知事選挙が実施され、わが党が支援した大野もとひろ候補が当選しました。大野候補にお祝いを申し上げるとともに、絶大なるご支持、ご支援を賜りました多くの皆様に、心より御礼申し上げます。

大野候補は、参議院議員として9年間、外交・安全保障・エネルギー問題のエキスパートとして活躍されました。その大野候補がこのたび、上田清司県政を引き継ぎ「あらゆる人に居場所がある共生社会を実現するため、まちづくりに取り組み、未来への責任を果たしたい」との思いから出馬を決意されたことにわが党は強く共鳴し、支援してまいりました。

今回の勝利はこのような大野候補の県政に対する思いが多くの県民に支持された結果であり、わが党は今後とも新知事と連携し、自立した地域の実現を目指して取り組んでまいります。

参議院選後初となる県知事選挙で与野党激突の厳しい戦いを制したことは、次期衆議院選に臨む我々にとっても大きな展望を切り開くものとなりました。明確なビジョンを掲げ、野党が連携して戦うことが政権交代につながると確信します。

わが党は政権選択選挙となる次期衆議院選挙に向けて、より一層の野党連携を進めるとともに、候補者の擁立を加速し万全の体制を整えてまいります。